

成人看護学

[講義] 第2学年～第3学年 後期 選択 2単位

《担当者名》 桑原 ゆみ (看護福祉学部) yumi-k@hoku-iryo-u.ac.jp 神田 直樹 (看護福祉学部)

【概要】

成人期にある人を生活者として理解し、成人とその家族の自律と意思決定を尊重する看護を展開するために必要な基盤となる知識を学際的に学ぶ。

【学修目標】

1. 成人期の特徴と成人各期の発達課題、健康問題を説明できる。
2. 成人期にある人々とその家族の健康課題の解決に向けたわが国の対策の概要を説明できる。
3. 成人期にある人々とその家族を看護するための基本的な視点を説明できる。
4. 健康状態に応じた看護を実践するために、健康状態別の対象者とその家族の特徴、対象理解のための理論、および看護の概要を説明できる。

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部(研究科)、学環、学校の授業実施方針による

【ディプロマポリシー(学位授与方針)との関連】

DP3. データサイエンティストとして、社会の変化に関心を持ち、人々の新たなニーズに創造的に対応できるように生涯にわたり自己研鑽する姿勢を身につけている。

DP5. 複雑化する医療・保健・看護・福祉・心理の現場での医療専門職とのコミュニケーションを通して多職種で協働し、データサイエンティストとしての専門性を発揮する姿勢を身につけている。

【実務経験】

桑原ゆみ(看護師)、神田直樹(看護師・急性重症患者看護専門看護師)

【実務経験を活かした教育内容】

医療機関における成人の対象者への看護の実務経験を活かし、成人期の特徴や病期別の特徴、それらを踏まえた看護について、理解を深められるよう事例を交えながら講義を行う。